

～ 農業を始めるに当たっての心構え ～

愛知県農林水産部農業経営課

1 本^ま当^まに農^の業^ぎをや^やり^たい^いです^かか

農業は自然が相手ですから、災害に遭えば一度に収穫できなくなってしまうこともあります。会社勤めより楽そうだとか、田舎暮らしにあこがれているからという安易な理由で農業を考えていませんか。もう一度冷静に、明確な目標とそれを実現するための計画を考えてみましょう。

2 かなり^かの^の自^じ己^ぎ資^し金^{きん}を^を確^た保^ほし^てお^おき^まし^よう

農業を始めるには、農地を借りる、建物や施設を作る、機械を購入する、満足に収益があがるまでの生活費など、初期投資に相当のお金が必要になります。このため、自己資金はなるべく多く確保しましょう。

3 農^の業^ぎ技^ぎ術^{じゆつ}・技^ぎ能^{ねい}を^を習^し得^とし^まし^よう

作物を栽培したり、農業機械を使うなど、農業を始めるには多くの経験と技術が必要です。このため、研修制度を利用して技術を習得しましょう。

4 家^け族^{ぞく}の^の協^き力^{りき}が^が不^ふ可^か欠^{けず}で^です

農業は生き物相手ですので、経営者の都合で休むわけにはいきません。1人でどんなに努力しても能率も成果も上がりにくいものです。家族の協力が得られるように話し合いをしましょう。

5 地^ち元^{げん}(地^ち域^{いき})と^との^の話^わし^し合^あい^いや^や交^か流^{りゅう}を^を大^{だい}切^{せつ}に^にし^しま^まし^よう

農業を始めるには、地元の支援と周りのかたの協力が必要になることばかりです。そのため、地元(地域)での行事には積極的に参加するなど、地域社会にとけ込む努力が必要です。